



1 横須賀港の沿革

慶応元年(1865年)、徳川幕府の勅定奉行であった小栗上野介忠頼とフランス人技師フランソワ・レオンス・ヴェルニーが、横須賀港に製鉄所(造船所)の建設を開始したのが横須賀港の起源である。その後、明治17年(1884年)に横須賀鎮守府が設置されて以来、軍港として発展を遂げてきた。

終戦後、横須賀港は、昭和23年(1948年)1月1日に貿易港の指定を受けた。昭和25年(1950年)には「旧軍港市航路法」の施行によって、横須賀市は「平和産業港都市」として新たな歩みを始め、昭和26年(1951年)1月19日に港港法の規定により横須賀港が「重要港道」に、また同年9月22日には「準特定重要港道」(国内産業開発上特に重要な港道)に指定され、その後昭和28年(1953年)4月1日に横須賀市が港湾管理者となった。

横須賀港は、昭和42年(1967年)9月に策定した横須賀港湾計画に基づき横須賀市によって整備が始められ、その後一部変更、改訂を重ねたが、令和6年(2024年)6月に改訂を行い、現在に至っている。北は追浜地区から南は野比地区まで13の地区からなり、主な地区の特色は次のとおりである。

追浜地区：本市最大の臨海工業団地が形成され、主に自動車部品の輸入・移出、自動車部品や鉄鋼の移出入貨物が取り扱われている。

長瀬・本郷地区：在日米軍基地及び海上自衛隊横須賀地方補給部をほのめとする自衛隊施設が集中している。

新港地区：ソーラ系船に代表し、主に完成自動車の輸送、水産物(冷凍魚)の輸移入貨物が取り扱われている。また、北九州港(福岡県)を結ぶフェリーが定期運航し、首都圏→九州間の交通・物流ハブとして利用されている。

平成地区：背後地には事業所、工業・商業施設、うみかぜ公園などの港湾緑地、住宅が整備されているほか、主に砂利・砂の移入貨物が取り扱われている。

浦賀地区：プレジャーボート等の係留施設として利用されているほか、日本ではこの地区にしか残存していない貴重なレンガ造りのドライドックがある。

久里浜地区：この地区の一部は旧ソーラ系船に対応している。また、砂利・砂や産土砂の移出入貨物が取り扱われているほかは、浜金台港(千葉県)を結ぶフェリーや東京湾横(伊豆諸島)を結ぶジェット船が定期運航(ジェット船は一部時期を除く)している。

2 自然状況

(1) 位置と地勢

横須賀港は、神奈川県中央部より南東へ突き出した三浦半島の東岸、北緯35度12分～35度19分、東経139度38分～139度45分の東京湾口部にあり、東は東京湾を6海里(11.1km)隔てて房総半島と相対し、北は横浜を経て東京(陸路55km、海路25海里(46.3km))に位置している。海岸線は多数の入江を形成し、水際近くまで水深が深い。背後は高さ50～100m前後の起伏ある丘陵に囲まれ、開口部が狭狭なことから、天然の良港となっている。港内には緩やかで、漁業や外海に面した相模湾に比べ、台風時であっても安全な泊地条件に恵まれ、船舶の出入に適している。

(2) 風向

年間を通して北→東→東風の風、風速10m/sの風も多くなっている。季節別では、夏季は南→南西の風が、その他の季節は北→北東の風が多くなっている。

3 横須賀港港湾計画

基本理念として、「地域への活力を支え、首都圏港湾機能の一翼を担うこと」を目的とし、令和10年代後半を目標年次として、以下のような港湾計画の方針を定める。

(1) 計画の方針

- 東京湾口部の活力を活かして地域産業の活力を支え、物流の効率化に貢献するみなと
 - 三浦半島の豊かな自然や近代化遺産を活かして、新たな海辺交流を創造するみなと
 - 防災力を強化し市民生活や港湾活動に安全・安心をもちますみなと
- を柱とし、その主な内容は次のとおりである。
- 完成自動車輸送機能の強化
 - モータリゼーションの受け皿としての機能強化
 - 内湾コンパクトロード航路の拠点形成
 - バイク貨物取扱機能の強化・再興
 - 輸入水産品受入れ機能の強化
 - 大型プレジャーボート受入れ機能の強化
 - まつくりと連携した拠点整備
 - 岸壁強化岸壁の整備
 - 効率性、安全性、快適性の高い空間を形成するため、陸域300ha、水域5,500haからなる港湾空間を以下のように利用する。
 - ・ 追浜地区、長浦地区、新港地区、久里浜地区は物流関連ゾーンとする。
 - ・ 追浜地区、久里浜地区は生活・エンターテインメントゾーンとする。
 - ・ 追浜地区、深浦地区、長浦地区、本港地区、新港地区、平成地区、大津地区、馬堀地区、走水地区、浦賀地区、久里浜地区は緑地・交流拠点ゾーンとする。
 - ・ 追浜地区、走水地区、鶴田地区、野比地区は環境ゾーンとする。
 - ・ 深浦地区、長浦地区、平成地区、大津地区、走水地区、鶴田地区、浦賀地区、久里浜地区は船がより関連ゾーンとする。

(2) 計画の方針

外資：60万トン
内資：2,142万トン
(うちフェリー1,087万トン)
合計：2,202万トン

(3) 港湾施設の規模と配置

裏面地図のとおり



4 施設の状況

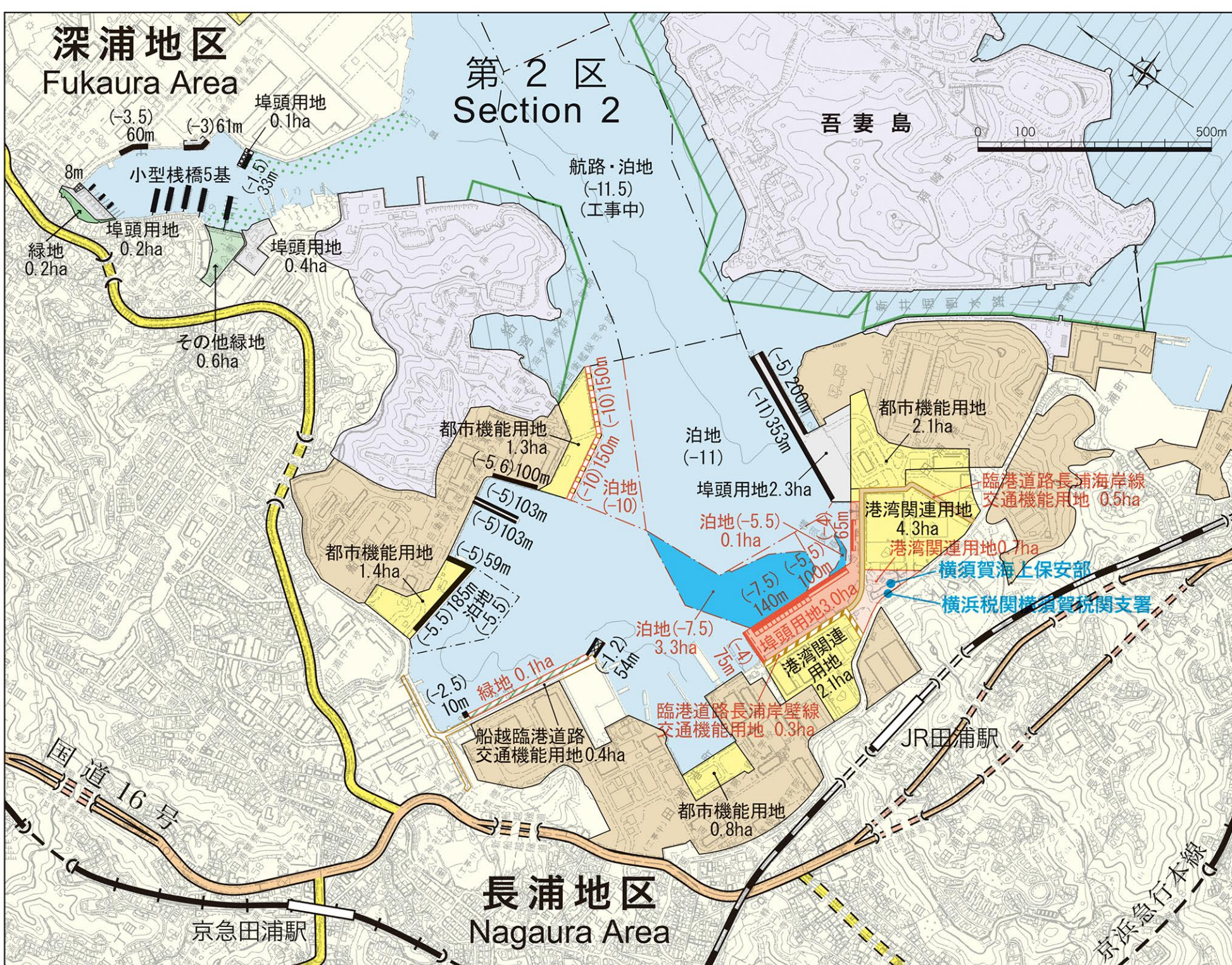
(1) 港湾区域

本港の港域法に基づき港域区域は、横須賀市夏島町地先最北端(北緯35度19分49秒、東経139度38分26秒)の地点、同地点から63度50分2.470mの地点、同地点から46度30分1.450mの地点、観音崎灯台(北緯35度15分22秒、東経139度44分43秒)から90度1,000mの地点及び同地点から海鳥島燈塔(北緯35度12分43秒、東経139度44分07秒)を見通し、7,000mの地点を順次に結んだ線、同地点から290度引いた線並びに陸岸により囲まれた海面で、その面積は55,250,000㎡であり、海岸線の延長は61,000mである。

(2) 港湾区分

港区	面積(㎡)	港則法による境界	停泊すべき船舶
第1区	1,818,200	吾妻崎から119度に引いた線(以下A線という。)第三三ノ鼻から240度に引いた線(以下B線という。)及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。ただし、雑種船は、沿岸付近に限る。
第2区	1,410,400	吾妻崎北端から331度に引いた線(以下C線という。)B線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。ただし、雑種船は、沿岸付近に限る。
第3区	8,925,300	住宅重機横須賀製造所横須賀造船工場横須賀東防波堤東防波堤西端まで引いた線、同防波堤、横須賀東防波堤東防波堤(北緯35度19分09秒東経139度40分31秒)から北緯35度18分53秒東経139度41分59秒の地点まで引いた線、同地点(以下D地点という。)から215度に引いた線(以下E線という。)A線、C線、及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。ただし、沿岸付近に限る。
第4区	10,086,900	D地点から0度に引いた線(以下F線という。)第3区境界線、海岸線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶。ただし、沿岸付近に限る。
第5区	21,889,400	観音崎灯台から90度に引いた線(以下G線という。)E線、F線、海岸線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶。
第6区	4,560,800	第4区境から70度に引いた線、G線、海岸線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶。
第7区	6,590,000	第1区から第6区までを除いた港域内海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。ただし、総トン数300トン未満の漁船及び雑種船は、沿岸付近に限る。

5 横須賀港主要地区拡大図



(3) 水域施設

種別	地区	名称	面積(㎡)	水深(m)
被覆内	長浦地区(第2区)	長浦2号泊地	293,000	-10.0
被覆内	本港地区(第1区)	本港2号泊地	217,000	-10.0
被覆内	浦賀地区(第6区)	浦賀2号泊地	20,250	-5.0
被覆内	浦賀地区(第6区)	浦賀3号泊地	101,550	-8.5
被覆内	久里浜地区(第7区)	久里浜2号泊地	40,778	-7.5
被覆内	久里浜地区(第7区)	久里浜3号泊地	68,222	-9.0
被覆内	追浜地区(第3区)	豊島泊地	229,100	-12.0
被覆内	長浦地区(第2区)	長浦1号泊地	102,800	-5.0
被覆内	新港地区(第4・5区)	新港2号泊地	559,700	-10.0
被覆内	浦賀地区(第6区)	浦賀1号泊地	239,130	-6.5
被覆内	久里浜地区(第7区)	久里浜1号泊地	476,200	-9.0
被覆内	久里浜地区(第7区)	久里浜4号泊地B組地	207,300	-35.0
被覆内	第4区(陸域緑地)	港外泊地	6,136,050	-9.0
計			8,725,180	

(4) 荷さばき施設と保管施設

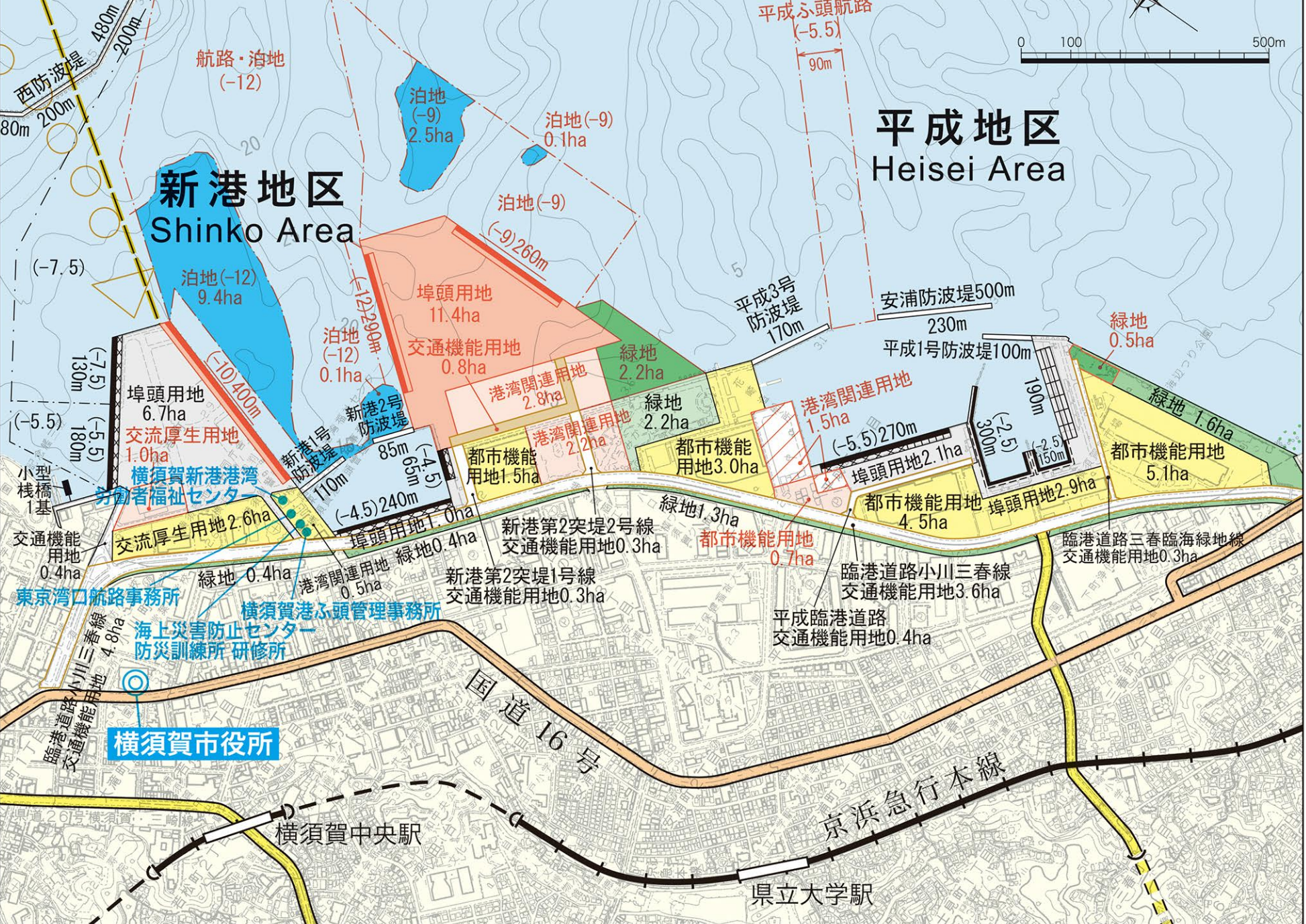
所在地	経営者	面積(㎡)
浦賀地区	横須賀市	1,010
浦賀地区	〃	5,991
浦賀地区	〃	15,443
浦賀地区	〃	30,568
浦賀地区	〃	2,919
浦賀地区	〃	17,822
浦賀地区	〃	17,153
計		91,495

(5) 倉庫

種別	名称	所在地	経営者	棟数	総床面積(㎡)	構造	用途
倉庫	専用		民間	21	50,311		

(5) 係留施設

地区	名称	延長(m)	水深(m)	係留能力(D/W)	船種
浦賀地区	長浦1号浮桟橋	120	-4.5	700	1
浦賀地区	新港1号浮桟橋	200	-10.0	15,000	1
浦賀地区	新港2号浮桟橋	200	-10.0	15,000	1
浦賀地区	新港3号浮桟橋	240	-4.5	700	4
浦賀地区	新港4号浮桟橋	65	-4.5	700	1
浦賀地区	新港1号浮桟橋	90	-5.5	2,000	1
浦賀地区	新港2号浮桟橋	90	-5.5	2,000	1
浦賀地区	新港3号浮桟橋	130	-7.5	5,000	1
浦賀地区	平成1号浮桟橋	120	-4.5	700	2
浦賀地区	平成2号浮桟橋	270	-5.5	2,000	3
浦賀地区	久里浜1号浮桟橋	220	-6.5	3,000	2
浦賀地区	久里浜1号浮桟橋	260	-7.5	16,000	1
浦賀地区	久里浜2号浮桟橋	80	-5.0	1,000	1
浦賀地区	長瀬浮桟橋	140	-4.5	700	1
計		2,225			22
その他(米軍・防衛省)		6,049			53
合計		11,846			101



(3) 物揚場・浮桟橋・船揚場(水深-4.5m未満)

施設区分	施設数	延長(m)
公	32	2,396
共	12	295
浮	17	283
船	13	1,015
用	74	3,989
専	10	909
物	14	491
浮	31	1,388
船	7	321
用	62	3,109
合	136	7,098

(6) 駐車場

区分	深浦ポートパーク駐車場	浦賀ポートパーク駐車場	うみかぜ公園駐車場	海辺つり公園駐車場
種別	普通自動車	普通自動車	大型自動車	普通自動車
台数	53	12	1	182
指定管理者	Maria&MBP共同事業体	Maria&MBP共同事業体	よこすかseasideパートナーズ	よこすかseasideパートナーズ
	046-865-4532	046-844-8955	046-826-2899	046-822-4022

(7) 給水施設(公共用)

種類	給水場所	経営者	数量	備考
水栓	長浦1号物揚場	横須賀市	1栓	口径65ミリ
	新港1号浮桟橋	〃	3栓	〃
	新港2号浮桟橋	〃	2栓	〃
	新港3号浮桟橋	〃	4栓	〃
	新港1号浮桟橋	〃	3栓	〃
	新港2号浮桟橋	〃	1栓	〃
	新港4号浮桟橋	〃	1栓	〃
	平成2号浮桟橋	〃	3栓	〃
	浦賀物揚場	〃	2栓	〃
	久里浜浮桟橋	〃	4栓	〃
	久里浜1号浮桟橋	〃	1栓	〃
	久里浜2号浮桟橋	〃	1栓	〃

(8) 港湾環境整備施設(公共用)

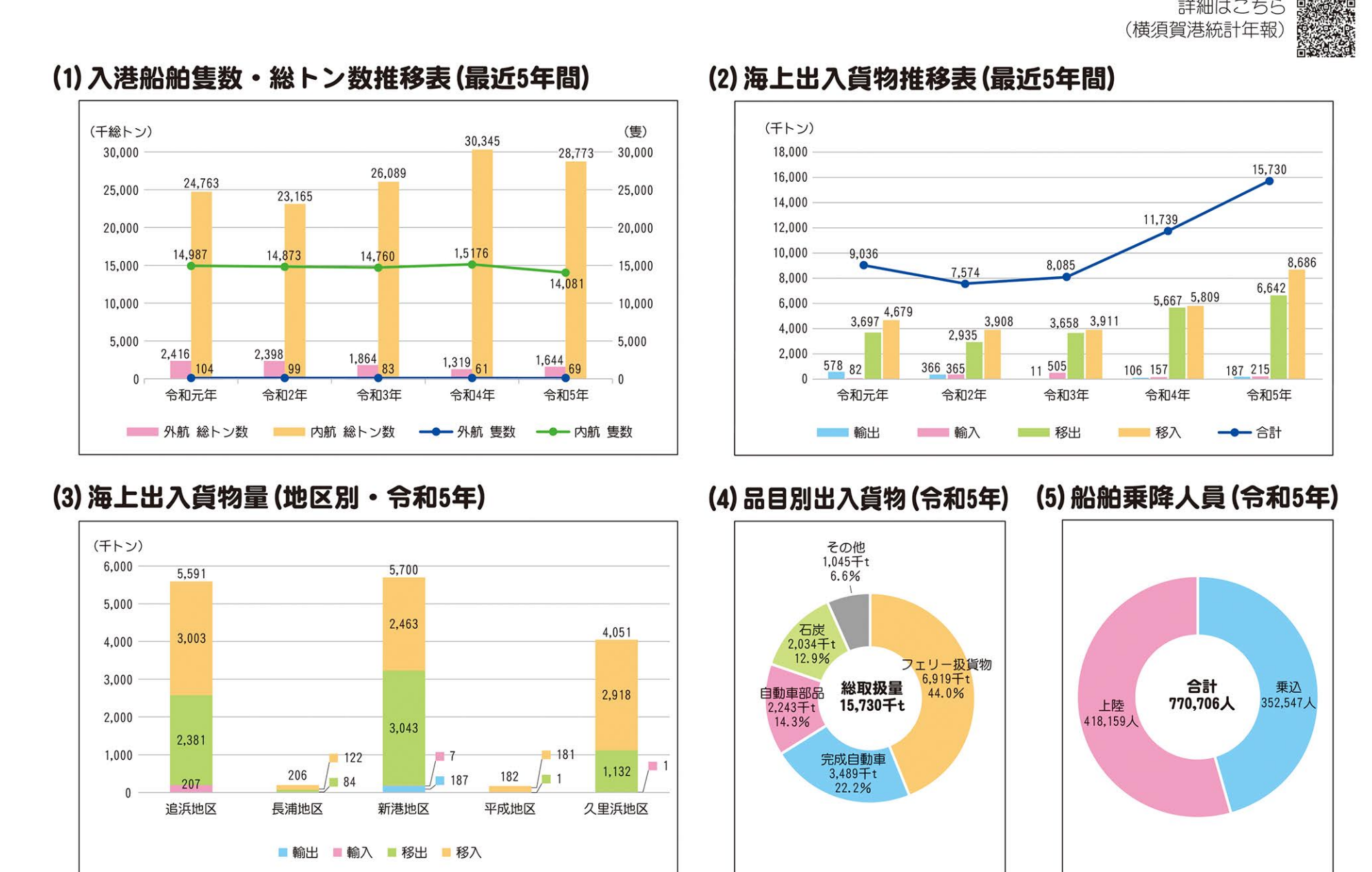
海	延長(m)	緑地	面積(㎡)	その他	面積(㎡)
走水海浜	965	浦賀みなと緑地	2,715	走水観音崎遊歩道	1,740
観音崎海浜	190	新港地区緑地	8,512		
たなか海浜	210	うみかぜ公園	52,506		
		平成地区緑地	12,433		
		海辺つり公園	23,148		
		西宮浦みなと緑地	6,298		
		久里浜みなと緑地	2,789		

6 港湾施設使用料

施設名	使用料	金額
岸壁・機構・物揚場	船舶の総トン数1トンごと 係留12時間まで 係留12時間を超える場合 超過時間12時間までごとに	10.05円 6.7円
その他定期船	船舶の総トン数1トンごと 係留24時間までごとに	5円
定期船以外の船舶	船舶の総トン数1トンごと 係留24時間までごとに	11円
長浦港、浦賀港	専用使用 1㎡までごとに	1月 105円
及び久里浜港(久里浜1号・長瀬)	一般使用 貨物搬入の日から15日まで 1㎡までごとに 貨物搬入の日から16日以後 1㎡までごとに	1日 4円 7円
荷さばき地	新港、平成港 専用使用 1㎡までごとに 貨物搬入の日から15日まで 1㎡までごとに 貨物搬入の日から16日以後 1㎡までごとに	1月 170円 1日 6円 9円
野積場	専用使用 1㎡までごとに 貨物搬入の日から15日まで 1㎡までごとに 貨物搬入の日から16日以後 1㎡までごとに	1月 170円 1日 6円 9円
船舶給水	5㎡まで 5㎡を超える1㎡までごとに ただし、航路時間外に船舶給水を行う場合は、その料金の額に5割を加算する。	3,850円 770円
船舶給電	1キロワット1時間までごとに	83円

※港湾施設のご利用については、「横須賀港港湾管理事務所」〒238-0005 横須賀市新港町13番地 ☎046-874-9017 ☎046-823-2694(船舶係留・船舶給水)☎046-823-2694(船舶係留・船舶給水)

7 利用状況



8 港湾関係官公署・団体及び事業者

(1) 港湾関係官公署

名称	所在地	電話番号
東京出入税関留管理横須賀支部	横浜市中区馬場町10-7	045-769-1720
横浜税関横須賀支署	横浜市中区馬場町10-7	045-861-1281
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-201-4459
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-211-7152
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-225-9118
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-861-8366
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-828-8366
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-844-5009
横浜税関横須賀支署 三浦出張所	横浜市中区馬場町10-7	045-844-5010

(2) 港湾関係団体

名称	所在地	電話番号
(公)海上保安協会横須賀支部	横浜市中区馬場町10-7	070-4819-0860
港湾労務協会横須賀支部	横浜市中区馬場町10-7	045-826-3363
(一)横須賀港湾労働者協会	〃	826-3363
関東海運労協横須賀支部	〃	826-3363
横浜港湾労働者協会	〃	826-3660
横浜港湾労働者協会	〃	826-3363
横浜港湾労働者協会	〃	826-3363
横浜港湾労働者協会	〃	826-3363
横浜港湾労働者協会	〃	826-3363
横浜港湾労働者協会	〃	822-1052
横浜港湾労働者協会	〃	834-6685

9 主な船舶運航事業者

(1) 定期船運賃

a) 東京湾フェリー(株)	久里浜→浜金台港	東京汽船(株) 横須賀支店 〒238-0004 横須賀市小川町27-17 TEL 045-825-8111 http://www.tokyokisen.co.jp/
b) 東京九州フェリー(株)	横須賀→新門港	東京九州フェリー「はまゆう」 〒238-0005 横須賀市小川町11-4 TEL 045-812-9110(客室・荷役所) TEL 045-812-9112(貨物自動車) http://www.tokyokisen.co.jp/
c) (株)トリアングル	三笠→横須賀・YOKOSUKA軍港めぐり	〒238-0004 横須賀市小川町27-16 TEL 045-822-8438 http://www.triangle-web.com/
d) 東海汽船(株)	東京諸島(伊豆諸島)航路	〒105-6891 東京都港区新橋1-16-1 TEL 03-4742-9999 https://www.tokaiisen.co.jp/

(2) タグポート

※詳細は、各事業者へお問い合わせください。

東京汽船(株) 横須賀支店
〒238-0004 横須賀市小川町27-17
TEL 045-825-8111
http://www.tokyokisen.co.jp/

東京九州フェリー「はまゆう」
〒238-0005 横須賀市小川町11-4
TEL 045-812-9110(客室・荷役所)
TEL 045-812-9112(貨物自動車)
http://www.tokyokisen.co.jp/

(株)トリアングル 三笠→横須賀・YOKOSUKA軍港めぐり
〒238-0004 横須賀市小川町27-16
TEL 045-822-8438
http://www.triangle-web.com/

東海汽船(株) 東京諸島(伊豆諸島)航路
〒105-6891 東京都港区新橋1-16-1
TEL 03-4742-9999
https://www.tokaiisen.co.jp/

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442

横須賀市港湾部 横須賀市小川町11番地
〒238-0005 横須賀市小川町11番地
TEL 045-822-8438
TEL 045-822-8439
TEL 045-822-8440
TEL 045-822-8441
TEL 045-822-8442